

ジャンボ

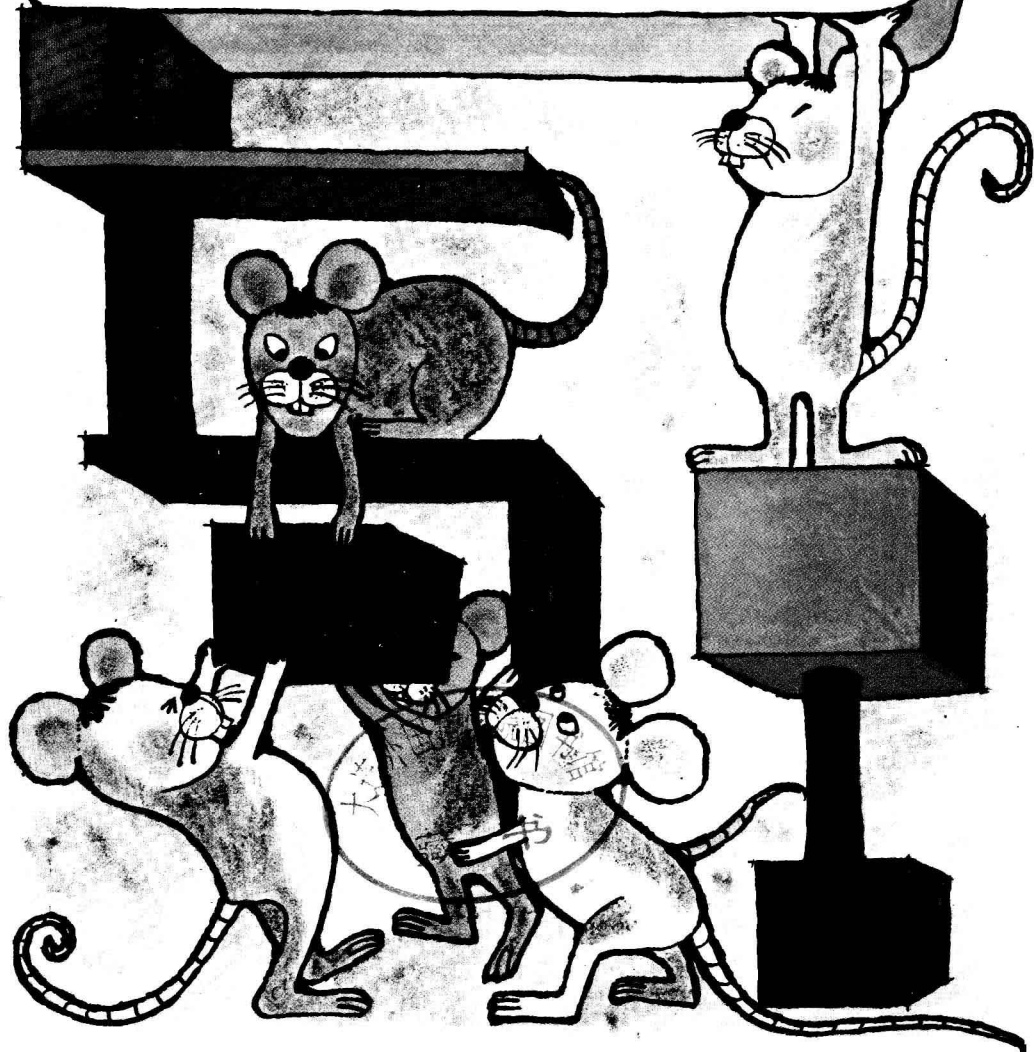
日本の童話 1年生



ジャンボ

日本の童話 1年生

編集／久保 喬・関 英雄



ジャンボ 日本の童話 1年生

NDC909／東京・金の星社／1972
165ページ／22cm

1972年3月／発行 ©

編者／久保 喬・関 英雄

発行者／斎藤佐次郎

発行所／株式会社 **金の星社**

東京都台東区小島1丁目4-3

電話／東京03-861-1506(代表)

振替／東京64678

印刷／熊谷印刷株式会社

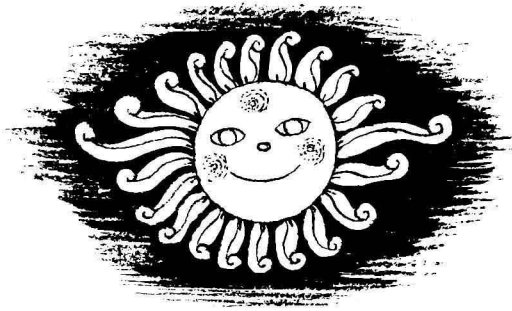
製本／株式会社小林製本所

製版／有限会社サンプロセス社

写真植字／松竹写植

乱丁落丁はおとりかえ致します。

8393-034011-1406



もくじ

きつねのはぶらし 6

かねがなります 18

とむとじむ 22

一ぴきのさる 37

ろぼつとたいちよう 45

すずめのてがみ 59

いなくなったぽこ 66

まほうつかいのおじいさん

80



たんぽぽのたび 89

くれよんのけんか 98

はるの子もりうた 108

おねぼうなわんわん 113

はたらくおじさん 126

うさぎのざんねんしょう

六つのしま 150

かいせつ 160

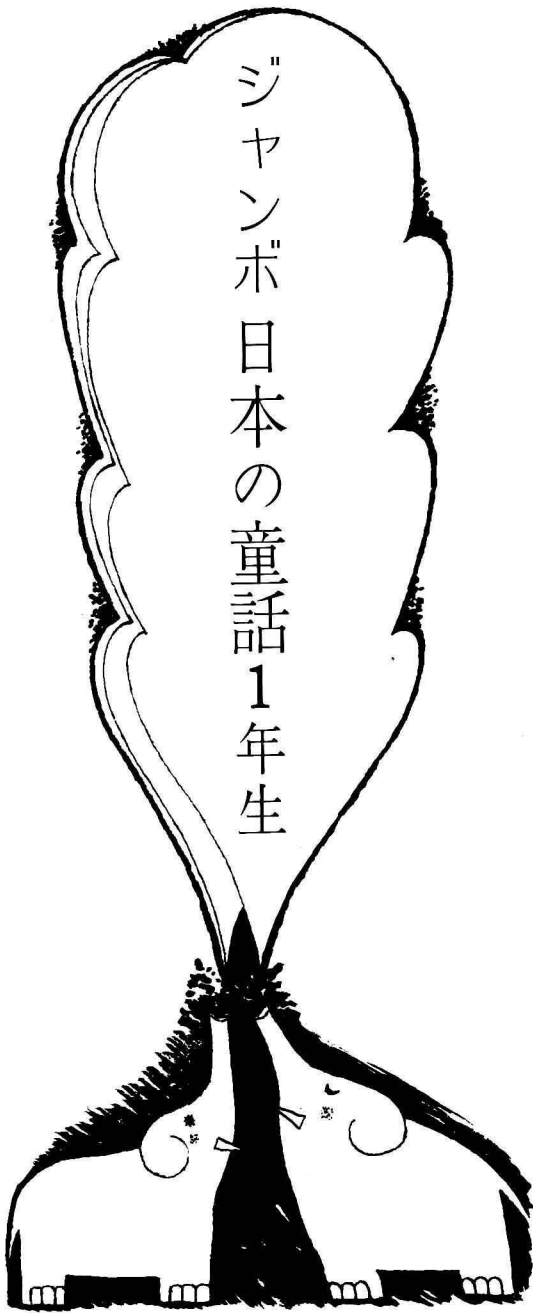
134

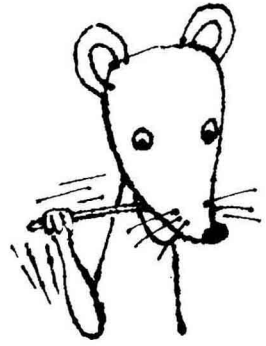


■そうほん || 小出保子

■さしえ || 相葉真由美 / 石鍋美佐子 / 大古尅己 / 小坂しげる

ジャンボ日本の童話1年生





きつねのはぶらし

からん からん からん。

かねの おとが きこえて きました。

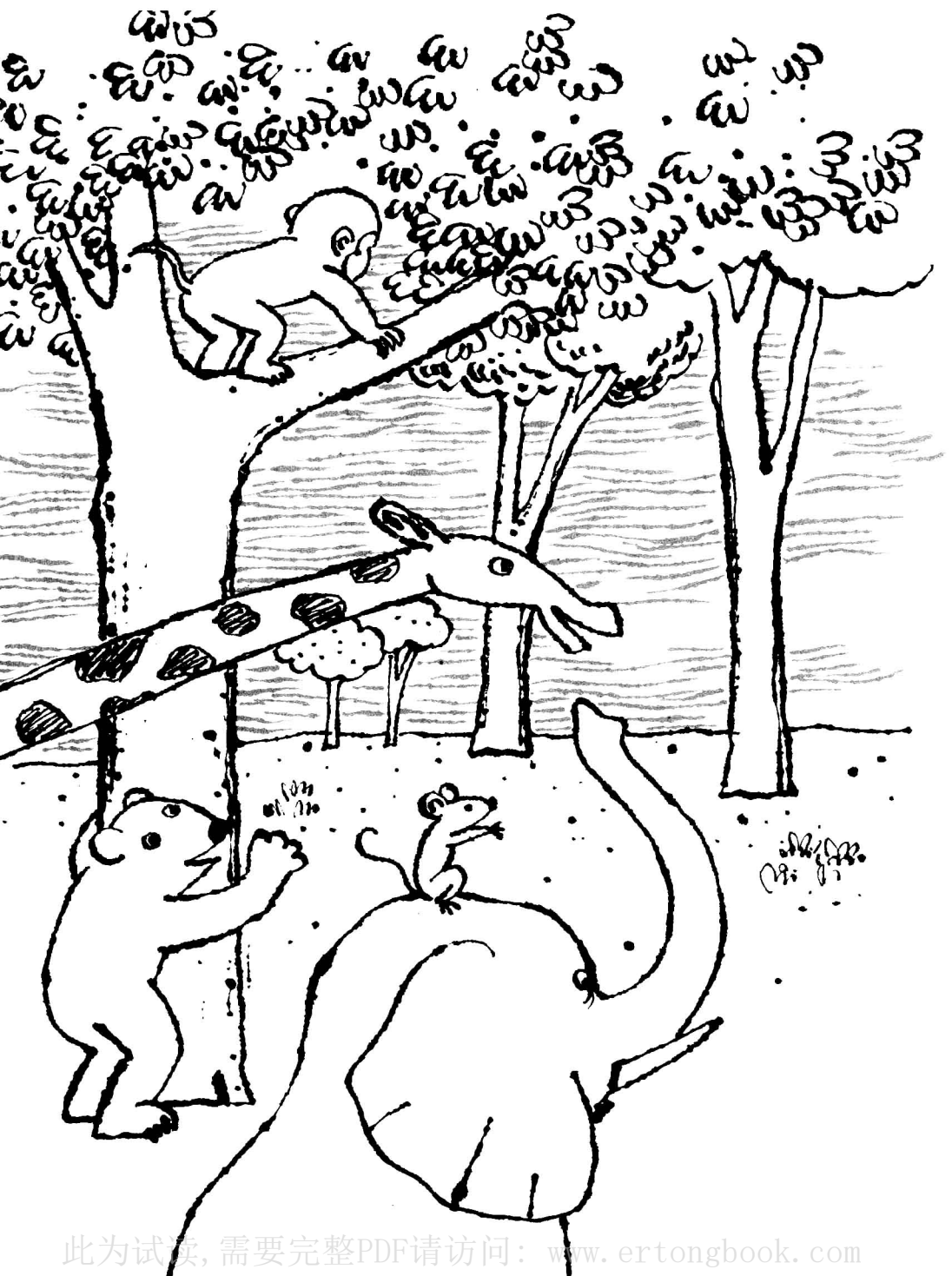
「おや、なんだろう。」

「なにかしら。」

森もりの どうぶつたちは、くびを のばしたり、耳みみを
くびく させました。

からん からん からん。

かねの おとは、だんだん、ちかづいて きました。



おや、きつねが、りやかーを ひっぱって やってきま
した。

「きつねじるし はぶらしの 大^{おお}うりだしです。さあ、か
ったり、かったり……。この はぶらしを かつたものは、
よい はの こんくーるに でられますよ。」

きつねは、かねを ふりふり、大きな こえで いいま
した。どうぶつたちは、きつねの まわりに あつまりま
した。

「こんくーるって、なにか、ほうびを くれるのかい？」
と、ぞうさんが ききました。

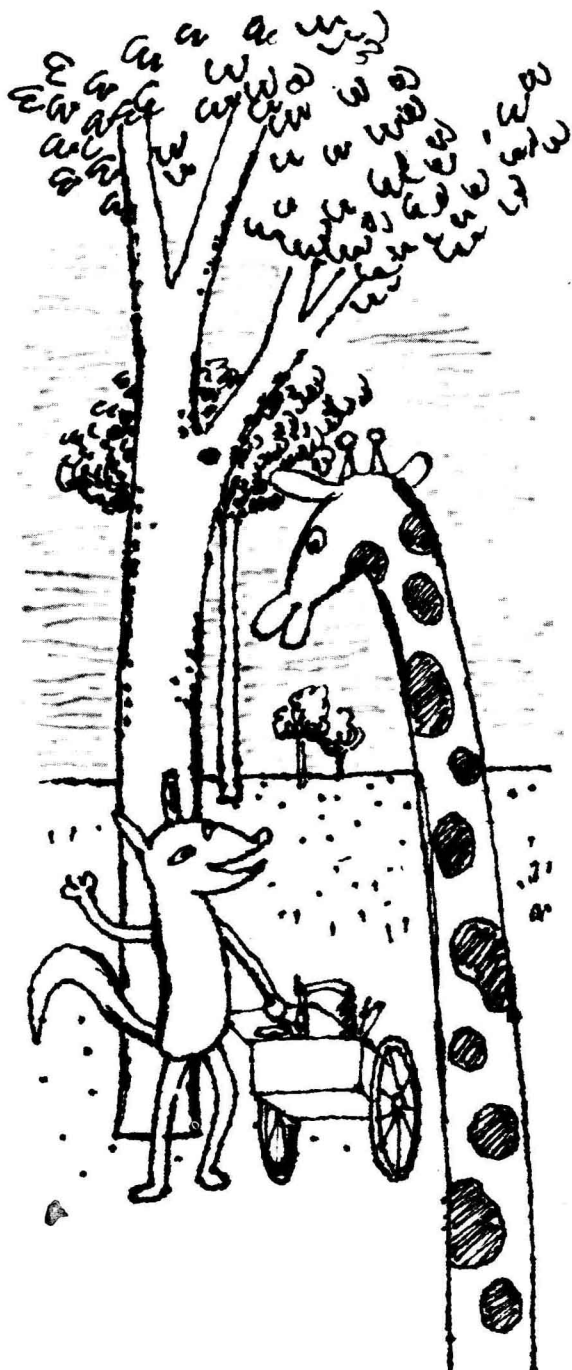
「もちろんですとも。」

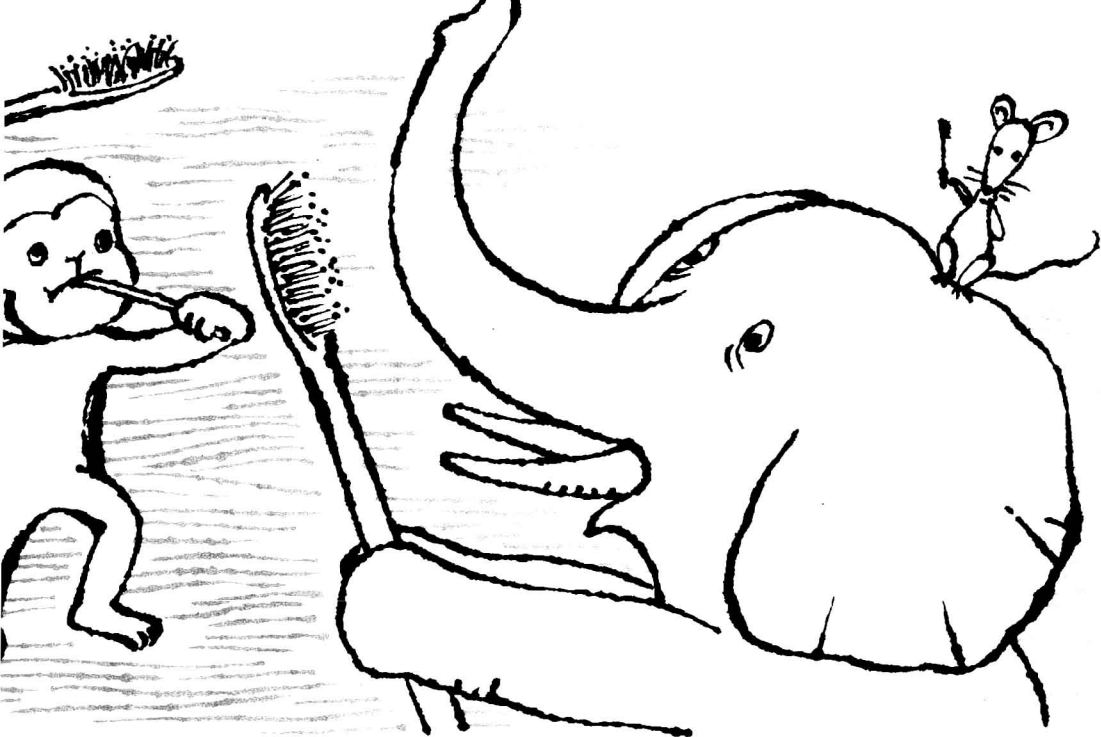
「ほう、なんだい、ほうびって？」

きりんさんも、くびをながくして ききました。

「一ばん はが きれいに なった ものには、この か
んに はいった きやんでーを さしあげます。」
と、きつねは、りやかに つんだ 大きな かんを
さしました。

「わあ、すごい！」



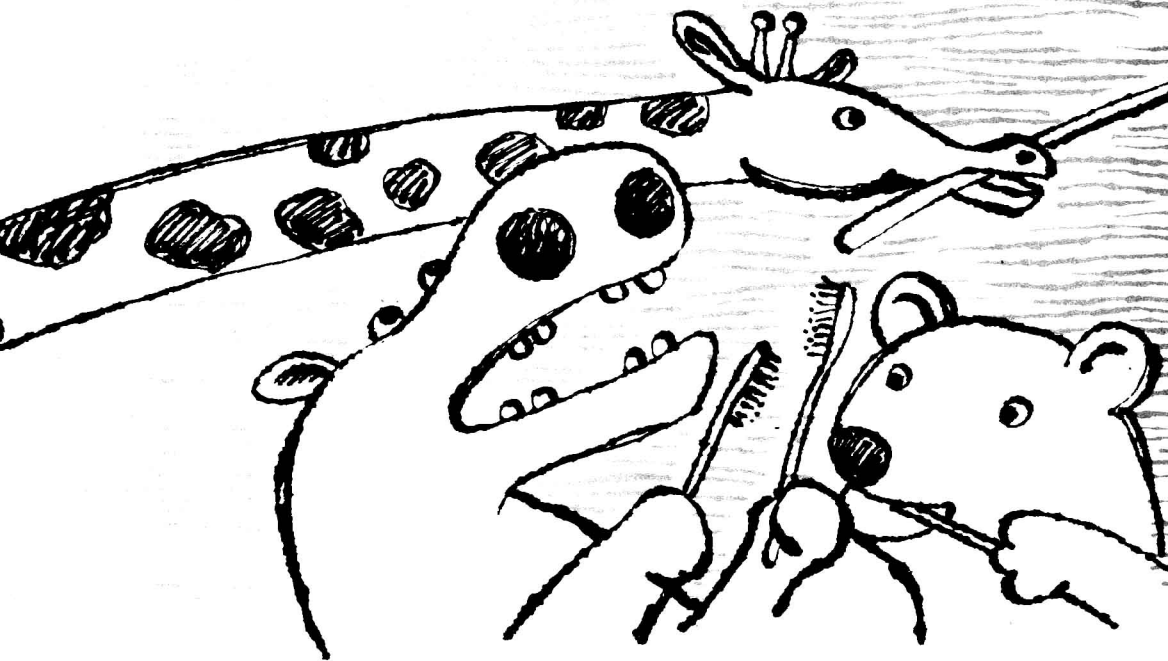


どうぶつたちは、目^めをま
るく しました。

「さあ、きやんでーの ほし
いものは、きつねじるし
はぶらしを かって くださ
い。」

そこで、どうぶつたちは、
さきを あらそって、はぶら
しを かいました。

ぞうさんは、まるたんぼう
みたいに でっかい はぶら
しを かいました。ねずみさ



んは、まっちぼうみたいにな
小さい はぶらしを かいま
した。きりんさんは、ずいぶ
ん えが ながい はぶらし
を かいましたよ。

おやおや、口の くち 大きな
かばさんは、二ほんも かい
ましたよ。右、みぎ 左、ひだり いちどに
みがこうって わけでしょう
かね。

「それでは、みなさん、しつ
かり みがいてくださいね。

よい はの こんくーるは、三かげつ のちに おこない
ます。では、ごきげんよう。」

きつねは、りやかーを ひいて かえつていきました。

さあ、それからと いうものは、みんな 一とうの き
やんでーを もらおうと、ひまさえ あれば、しゅつ、し
ゅつと、はを みがきました。

しゅつ、しゅつ、しゅつ、しゅつ。

森の^{もり} どうぶつむらからは、まい日^{にち}、はをみがく おと
が きこえてきました。

さあ、いよいよ、こんくーるの日^ひに なりました。

ぞうさんも、きりんさんも、くまさんも、かばさんも、

さるさんも、ねずみさんも……きつねの はぶらしをか

った どうぶつたちは、みんな そろって、となりの 森もりの、きつねの ほらあなに でかけていきました。

ところが、おや、どうした わけでしょう。きつねときたら、ほつぺたを こおりで ひやして、ねているではありませんか。

「どうしたんだい、きつねさん。こんくーるは やらないのかい。」

と、ぞうさんが ききました。

すると、きつねは、ほつぺたを おさえて いました。

「はが いたいんです。それに、あのう……ほうびの きやんでーが なくなっちゃったんです。」

「えっ、きやんでーが なくなっちゃったって！」

どうぶつたちは、

おもわず、こえを

あげました。

「ぬすまれたのかい

？」

「いいえ、あのう……

……とつても おいし

い きやんでーだっ

たもんで、つい、一

つ たべ、二つ た

べしているうちに、

とうとう みんな

